

清 友

No.116

2019年4月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



樹齢2000年
実相寺・山高神代桜

安倍政権の退陣へ弾みを！

統一地方選勝利！ 政治を変えよう

今年は、統一地方選と参議院選が重なる12年に一度の選挙年です。12年前、第一次安倍政権を追込み、民主党政権へつなげました。当時比べ、自民党の支持率が高く、安倍一強で政権が安定しているように見えますが、ウソと強弁による強引な国会運営、官僚の安倍への忖度等への嫌悪感に加え、安倍政権の高支持率を支えてきたアベノミクスは完全に化けの皮がはげており、地方を中心に反安倍気運が渦巻いています。統一地方選で、東京清掃推薦議員など国政野党候補



5月の大きな行動

■日比谷メーデー

▽5月1日(水)

9時30分集合

▽日比谷野外音楽堂

集会後、鍛冶橋までデモ

■憲法集会

▽5月3日(金) 13時

▽有明防災公園

集会後、有明地区をデモ

の勝利を勝ち取り、安倍政権の退陣へ弾みをつけましょう。また、5月1日に日比谷メーデー、5月3日に憲法集会が行われます。安倍政権打倒を掲げ街頭アピールしましょう。

葬儀の流れ

通夜式は本来一晩かけるものだが、最近の通夜は「半通夜」。葬儀と告別式は違うもの。葬儀式は魂を送る儀式、告別式は一般献花など参列者のための式。近親者がお焼香を行うのが葬儀式で、一般参列者が行うのが告別式。

葬儀の進め方

事前に、①宗派・菩提寺・戒名・墓地の確認、②連絡先名簿作成、③参列者の人数把握



今春の学習会は、残りの人生をよりよく生きるため、葬儀や墓、遺言や遺産相続などを元気づけに考えて準備する「終活」テーマの2回連続講座。セレモアに講師を依頼、1回目は3月5日、「心の整理、葬儀とマナー」を行いました。手違いがあり、主テーマとして予定していた「エンディングノート」を活用した「心の整理」より「葬儀とマナー」中心の学習会になってしまいましたが、学習会後の懇親会にも講師やスタッフが参加して交流をでき、それなりに有意義な内容ではありました。

握、④安置場所・式場を決める、⑤遺影写真の準備、⑥葬儀社を決めておく等が必要。葬儀式場の選び方は、葬儀の規模、利便性（誰にとつて便利かが大事）、コストの検討が重要。葬儀社は、見積りをきちんと出すところが信頼できる。セレモアはお勧め？家族葬が増えていて、葬儀の平均参列者数は30～50人位。ちなみに家族葬と密葬は別もの。密葬は後日別途本葬を行う。最近では直葬が増えていて、葬儀社によっては8割程度が



朝長講師

葬式の費用

直葬とのこと。

東京・神奈川・

埼玉の平均は、日本消費者協会の調査では葬儀一式費用＋通夜からの飲食接待費用＋寺院への費用の合計で186万円（返礼品を含まない金額）。

弔問のマナー

合掌の仕方は掌の角度45度が一般的だとか。お焼香は、宗派により違いがあるが、自分の宗派の方法で行うことで失礼に当たらないそうです。

エンディングノート活用

もしもに備えて、自分の基

本情報、自分史の概略、家族・親族、友人知人、加入団体・クラブ等の連絡先、相続と遺言（5月の学習会のテーマ）、財産、保険、借入金、カード類、健康と医療に関すること（かかりつけ医院・病歴等）、介護、終末の迎え方、デジタル機器類の情報、ペット、葬儀や墓などの情報や考え方を記入しておくというもの。

春の学習会その2

●日時 5月22日(水) 13時開始

●場所 清掃会館地下ホール

●テーマ 「遺言と相続」

●講師 税理士 鈴木祐輔さん

※午後3時から懇親会。個別相談も可能。



まずは、書けるところから徐々に整理していくことがお勧めですとの話でした。



第4回会幹事会

定期総会スケジュール、学習会・お花見実施細目、以降の行事総括と新行事検討、東京清掃交付金の変更

3月5日に第4回幹事会と専門部会を開き、次のことを検討し、確認しました。

定期総会は6月14日(金)

10時15分から開会

第12回定期総会の大まかなスケジュールを決めました。

*開催日 6月14日(金)

*10時15分 開会

12時15分 閉会

12時30分 懇親会開始

14時30分 懇親会終了

議案は、活動方針と予算、現在検討中の組織整備方針が成案を得られれば、規約改正等も提案する予定です。

春の学習会・お花見実施細目、レク行事検討

春の学習会Ⅱ終活セミナー2回連続講座、お花見ウォーキング19の実施細目最終案を確認しました。実施内容は別項の報告を参照ください。

昨年11月の親睦旅行と、今年2月の演芸鑑賞会の反省を行いました。両行事とも楽しかったし、うまくいったという評価をしました。次も継続して行います。

なお、新たなレクレーション行事の検討に入ることにしました。みなさんのアイディアを募集します。



東京清掃交付金を「基礎」「実績」の二層制に変更

国会前行動等に積極的に参加し始めた13年に、退職者会は東京清掃交付金の引上げを要請し、14年度より年間60万円から96万円へ36万円引上げていただきました。

すので、当初から「基礎交付金」と「闘争費交付金」の2層制を求めています。

いわゆる行動費分は36万円と解せますが、行動参加が増えれば退職者会の通常行事に使える予算が減り、行動参加が減れば通常行事予算に余裕ができるという矛盾があります。

昨年暮れから2月にかけて東京清掃と精力的に協議を重ねた結果、次のことを確認することができました。

①交付金は「基礎」と「闘争費」の2層制とする。

②「基礎交付金」は、制度設計確定まで年60万円とする。

③「闘争費交付金」は、原則

職者会の要望に対し真摯に応えていただき、ただただ感謝するばかりです。



として東京清掃が動員指令及び通達した行動の参加者数×単価2千円とする。

④19年1月から遡及適用し、毎年6月と12月の半期毎に交付する。ただし、19年度は激変緩和措置を講じる。

というもので、3月5日の幹事会で了承されました。

東京清掃には、退職者会の要望に対し

第12回定期総会

●日程 6月14日(金)

10時受付開始

10時15分開会

●場所 清掃会館地下ホール

※お昼から懇親会

※出席の案内は5月にお送りします。(議案も5月に)

STOP 辺野古への土砂搬出署名

ご協力ありがとうございました

自治退都本部の通知を受けて、辺野古新基地建設を止めるためには、本土各地からの辺野古向け土砂の搬出を止めることが必要と、2月初めに急遽、署名活動を始めました。

短い期間だったにも関わらず、27名・99筆のご協力をいただきました。まことにありがとうございました。

見ウ 花ウォーク あう

これぞ！お花見！北越谷元荒川堤
桜並木にて仲間と車座になって
寒さも2・3部咲きも風流のうち

天気も気分もドンヨリ

3月26日、花冷えで今にも一雨来そうな曇り空。19人の参加予定が体調不良などで14人に、桜も2・3分咲き。みんなが何となくトボトボ歩きに見えるのは気のせいかな。お花見ウォーキングの出だしは、心配になるほどドンヨリ。

趣向を変え車座にこだわる

今年のお花見ウォーキングは、今までと趣向を変えて、ウォーキングはそこそこ、お花見重視、お花見といえば、車座になって宴会だというノリの企画でした。そのために、大きなシートも用意しました。

だんだんよく鳴る法華の太鼓

北越谷駅前に10時集合、桜の名所北越谷元荒川堤の桜並木をウォーク。河原にシート

を敷き車座に座り、乾杯をした頃までは寒くて縮こまりぎみ。ビールやおかずがドラえもん、ポケットのようになんか登場。多少酔いもまわってき頃、晴れ間が出て暖かくなり、口も滑らかに昔話にも花が咲き、どんどん盛り上がり、

まるで「法華の太鼓」さながら。やっぱ楽しい仲間はずいぶん楽しいね」と、ふともらした感想が、今年のお花見を象徴していました。みなさん、来年はもっと集まってください。

やっぱ楽しい仲間はずいぶん楽しいね



3部咲き



5月14日(火)の歩こう会 「ガイドと歩く自然教育園」



国立博物館附属自然教育園・水生植物園

「歩こう会」は、5月14日に「ガイドと歩く自然教育園」を企画しています。

自然教育園・庭園美術館、池田山公園、ねむの木庭園、八芳園、明治学院大学をめぐり約5kmのウォーキングです。

サツキや水辺の花が美しい頃かと思えます。集合は自然教育園正門前(目黒駅徒歩9分または白金台駅徒歩7分)に午前9時50分です。

今年の「歩こう会」は、「東京自然散歩」がコンセプトだそうです。

東京清掃第89回定期大会



中里委員長



江森副委員長



西村副委員長



多田書記長



田口書記次長

3月24日、東京清掃第89回定期大会が連合会館で開催されました。

■**染委員長**

大会開催にあたり「①史上最悪のマイナス勧告を労働者の要求で実施をさせなかった18賃金確定闘争の歴史的な勝利は、組合員の闘いの成果

だ。②都行政部の不当な通知を契機に総務省から「現業職の退職不補充」方針は最早存在しない言質をとった。新採獲得のバネにしよう。②暴走する安倍政権を許さず平和と民主主義を守る闘いを強化しよう。③住民のための清掃行政確立の取組みを進めるとともに、委託労働者の労働条件改善を自らの課題としてともに闘う。」と決意を示しました。

■**庄司退職者会会長**



定期大会当日が誕生日の参院選自治労組織内候補岸まきこさんに花束贈呈

庄司会長 激励挨拶

退任した四役役員



染委員長

坂本副委員長

東京清掃本部常任体制

- 委員長 中里 保夫(江戸川工場)
- 副委員長 江森 秀稔(玉川)
- 副委員長 西村 好勝(多摩川工場)
- 書記長 多田 修一郎(江戸川)
- 書記次長 田口 康乗(江東)
- 常任中執 森田 裕二(港)
- 常任中執 倉貫 克志(新宿)
- 常任中執 渡辺 歩(葛飾)
- 常任中執 坂部 貴之(練馬)
- 常任中執 泉田 和明(北)
- 常任中執 萩原 崇氏(板橋西)

来賓挨拶で「皆さんの物心両面のご支援に感謝する。安倍は数の力で押し切っている。統一地方選、参議院選で力をあわせて闘い、平和を守り、史上最悪の安倍政権を倒すため頑張りたい。新採を獲得し、住民サービス向上へ向けて努力してほしい。会員拡大へ現役の協力を願いたい。」と、激励と要請をしました。

■**主な大会の議論**

運動方針の主な議論は①各区自治研活動強化と交付金増額、②会議のペーパーレス化、③青年部活動の一層の活性化などでした。今回の大会では青年層から「新採獲得により、

青年部員数は200名を超える。将来に向けてしっかりと取り組んでいきたい。」との発言があったことが注目されました。

■**新体制で闘いの強化を**

今大会で、染委員長(自治労都本部副委員長専念)と坂本副委員長が退任し、新たな四役・常任体制は別記のとおりになりました。

染委員長の挨拶の中でも語られたように、労組の組織率は17%、全国の清掃事業直営率は20%です。地盤沈下している労働運動、とりわけ首都圏の運動の先頭に立つて闘うことを期待します。退職者会は応援していきます。

東京清掃退職職者歓送会

再任用組合員の交流の場も兼ねて開催

東京清掃退職職者歓送会が2月28日、清掃会館地下ホールで開催されました。

参加者の増と再任用組合員の交流の場を兼ねて、今年から、再任用組合員を歓送会の対象者に加えました。参加者大幅増とはなりませんでしたが、再任用組合員の参加により変化の兆しが見えました。

会は、例年同様、参加者のひとことで、現場の話題や阪神大震災をはじめとした各地の災害廃棄物処理の支援、区移管反対闘争など、多くの思

い出話が披露され、楽しい時間経過することができました。



訃報

榎本忠夫さん逝去（77歳）

退職者会員の榎本忠夫さんが亡くなったとご家族から連絡がありました。

1月14日に永眠されたとのこと。つい最近まで元気でしたのに、発病後瞬く間だったようで、残念でなりません。享年77歳でした。

真面目と温厚を絵に描いたような人柄の榎本さんは、向

島支部（現墨田支部）書記長や旧東部地連役員等を歴任。現在のふれあい業務の原型

となった向島支部独自の高齢者訪問作業を熱心に取り組み、職場活動と地域活動を支える持続的取組みの中心になるなど、東京清掃の礎を築きました。謹んで故人の冥福を祈ります。

東京清掃19春闘連続講座③

法も社会制度も不十分な外国人労働者受入れ拡大

3月8日、東京清掃19春闘連続講座の第3回目、労働弁護団の指宿弁護士を講師に、「入管法改正、外国人労働者受け入れの現状と課題」をテーマに開催されました。

外国人労働者150万人時代

外国人労働者は3年で約40万人増加、特にベトナムが急増。88年に熟練労働者受入れを決定し、本来の受入制度は「専門的・技術的分野の在留資格者」だが、外国人労働者全体の20%以下に過ぎない。

技能実習生は現代の奴隷

制度は「技術移転を通じた国際貢献」、実態は労働者雇用の困難な小零細企業の労働者受入手段。月収3万円、残業代300円、ほぼ無休の例すらある。技能実習生には移動の自由がなく、中間搾取と人権侵害が甚だしい。

渡航前費用100万円の例も、ブローカーの食いものにされ、借金をして渡航。日本では、事業協同組合等の管理団体が

各企業や農家から月3～5万円の管理費を徴収。人身売買ビジネスと、国際的に批判。

改定入管法の問題点

金をかけずに低賃金労働者を雇用できる制度。新制度の「特定技能2号」は高度技術者で実態的に移民。「特定技能1号」は受入れ分野はほとんどが技能実習と同じ、例外は航空業だけ。ブローカー規制は不十分。パソナはいち早く登録支援機関に名乗り。竹中平蔵が裏でつくった制度だ。

多文化共生の視点が重要

移民政策の基本は、①在留管理、②多文化共生だが、日本の政策は多文化共生の視点がなく、外国人労働者を仲間として受け入れることが必要。



清掃・人権 交流会

実りの多かった丸木美術館
朝鮮文化フィールドワーク

3月3日、清掃・

人権交流会主催
の「丸木美術館と

朝鮮文化を訪れるフィールド
ワーク」(バス・ツアー)が行
われました。

8時に清掃会館前集合、バ
スで、「原爆の図」が常設展示
されている丸木美術館(東松
山市)、古代の高句麗渡来民由
来の高麗神社・高麗山聖天院
(日高市)をめぐるしました。

全体では23名、退職者会か
ら9名の参加でした。

清掃会館前出発時から、丸
木美術館理事長小寺さんに同
行してもらい、行きのバス内
で丸木美術館の概要説明と参
加した韓国の「3・1(独立)
運動」100周年記念式典の話な
どを聞き、丸木美術館に関す
るビデオを鑑賞して事前学習。

丸木美術館の見学は約2時
間。小寺さんの詳細な解説を
聞き、制作した丸木夫妻の原
爆と平和に関する思想の一端
を垣間見ることができました。

午後は高麗神社見学。神社

関係者から詳しい説明を受け、
高句麗をはじめ朝鮮民族・文
化が日本に及ぼした影響の大
きさ、深さを実感。最後の訪
問先聖天院でも朝鮮の影響を
伺い知ることができました。

見学経験のある者にも、詳
細な説明により初めて知った
ことも多く、実りあるフィ
ールドワークとなりました。



「原爆の図」前で丸木美術館小寺理事長の説明を聞く

「原発は高い」と 政府が事実上認める

「原発の発電コストは10・1円/kWhで火力など
より安い」と、政府は原発の優位性を強調していま
した。しかし、電力自由化による価格競争に原発が
耐えられなくなっており、「原発はリスクが大きすぎ
て維持困難」と、電力会社が悲鳴を上げています。
そこで、経済産業省は原発による電気
が市場の基準価格を上回った場合、電力
会社に税金で補填することを検討してい
ます。コストが安ければ税金の投入は不
要です。どう強弁しようと、政府が「原
発は高い」と認めたことになります。



石川さんと早智子さん

下山鑑定

石川さんの自宅「カモイ」から
発見されたという万年筆には、被
害者が使っていたインクの成分
がまったく含まれておらず、「万
年筆は被害者のものではない」こ
とを科学的に明らかにした。

早期再審開始を！ 狭山東京集会

2月28日、狭山事件の再審
を求める東京集会が開催され
ました。講演で河村弁護士は
次のように話しています。「後
藤裁判長の定年退官前に、事
実調べをさせたいが、時間は
あまりない。下山第二鑑定は
DNA鑑定にも匹敵する。5月
には高検から反対鑑定が出る。
両鑑定は全く反するので、鑑

定人尋問を求める。裁判長は、
世論を非常に気にする。高裁
前アピールを強めてほしい。」
1月に、石川さんは80歳を
迎えました。まだまだお元気
ですが、挨拶で歌を詠むとき
につかえ、思わず虫眼鏡がほ
しいとつぶやきました。第三
次再審の一日も早い実現へ、
総力を結集しましょう。(岡澤)

さようなら原発



3月21日、代々木公園で「さようなら原発全国集会」が開かれ、1万人が参加しました。吹き飛ばされそうな強風の中で始まった集会の冒頭、経産省前で展開された「脱原発 テントむら」代表の洲上太郎さんが、前日、亡くなったことが報告されました。

また、山崎誠議員（立憲民主党）は、「原発ゼロ法案が国会で店晒しにされている。安倍政権は議論されて原発の現状が白日の下になるのを恐れている。」と暴露しました。集会後のデモで、「原発いらない」とアピールしました。



▽不景気も統計一つで好景気!
3月19日の国会前19日行動で、自由党森ゆう子議員は統計疑惑と安倍のウソを皮肉りました。
伊波議員は、辺野古の海は超軟弱地盤。羽田空港も7m沈下したが、辺野古はそれどころではない。できないものに大金を投じていると批判しました。学者の会は、できもしない辺野古を止めないのは、つくり続けることが安倍政権の生命線になっているからと指摘。
偽装とねつ造、ウソとゴマカシの安倍政権の実態は最早死に体政権。一刻も早く退場させましょう。



▽沖縄県民投票の黙殺を許さない!
▽辺野古新基地建設反対!
3月16日、1万人が結集した沖縄県民大会に呼応して、首相官邸前アクションがもたれました。
「辺野古新基地建設反対」を圧倒的多数意思で示した沖縄県民投票の結果に岩屋防衛相は「沖縄には沖縄の民主主義が、国には国の民主主義がある。」と、「沖縄は日本ではない」というに等しい発言。
官邸前でギョウギウ詰めになつて「辺野古新基地建設停止」「安倍は嘘をつくな」等とシュプレヒコールし、沖縄に連帯しました。